

第 54 回全国消防救助技術大会における熱中症対策について

～熱中症ゼロの大会を目指して～

令和 7 年 6 月 1 日、労働安全衛生規則が改正され、職場における熱中症対策の強化が義務付けられました。これに伴い、本大会では、熱中症の予防および重篤化を防ぐため、「熱中症（疑い）が発生した場合の対応要領」を作成しました。また、下記の取り組みを通じて、安全・安心のある大会運営を進めてまいります。

【ご来場のみなさんに やさしい取り組み】

○涼しく観覧

- ・屋外觀覧席には日よけテントの前にミストファンを 8 台設置

【選手やスタッフに やさしい取り組み】

○選手ファーストの大会運営

- ・水上会場での開閉会式を省略して開催時間を約 30 分短縮。

○いつでも水分補給ができる体制

- ・選手にポカリスエットアイスラリー（大塚製薬株式会社ご提供）を配布。
- ・訓練前の隊員招集場所への飲料持参を可能に。

○新たな熱中症対策資器材の導入による安全な環境を整備

- ・隊員が待機する場所にはスポットクーラーと扇風機を設置
- ・冷却ベスト（株式会社リブレ、株式会社メカリンクご提供）を、屋外のスタッフに提供。酷暑下でも安全・快適な環境を提供。